

在宅医療・介護連携推進協議会	協議資料
令和4年5月27日	
市役所 302 会議室	

令和4年度 第1回  
立川市在宅医療・介護連携推進協議会  
協 議 資 料

令和4年5月27日（金）

立川市 福祉保健部 高齢福祉課

報告事項①

広報たちかわ 令和4(2022)年4月 25 日号について	
特集号	介護保険のお知らせ(介護保険課との合併特集号)
内容	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center; margin: 0;"><b>注目記事</b></p> </div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center; margin: 0;"><b>★ひろげよう地域のオレンジのたちかわ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li style="display: inline-block; width: 45%;">・認知症ケアパス</li> <li style="display: inline-block; width: 45%;">・認知症サポーター養成講座</li> <li style="display: inline-block; width: 45%;">・成年後見制度</li> <li style="display: inline-block; width: 45%;">・かかりつけ医によるもの忘れ相談</li> </ul> </div> <p>■その他の主な掲載内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援センター、福祉相談センターの紹介</li> <li>・介護保険サービス、介護予防・生活支援サービス事業サービス利用のながれ</li> <li>・利用者負担額、利用料減額制度</li> <li>・高齢福祉サービス</li> <li>・介護予防・生活支援サービス</li> <li>・介護保険料について</li> <li>・保険料の納め方</li> <li>・保険料を滞納した場合</li> <li>・介護保険で利用できるサービスと費用のめやす</li> </ul>
今年度後半の予定	<p>次回の広報たちかわ 在宅医療・介護連携の特集の掲載を含む高齢者向けサービスの紹介は、令和4年 10 月 10 日号を予定しております。</p> <p>令和4年度の後半に実施する予定のイベント、医療や介護に関する講座や在宅医療介護連携窓口に関すること、認知症に関することなどを掲載する予定です。</p> <p style="text-align: right;">問合せ・宛先: 立川市在宅医療・介護連携事務局 立川市高齢福祉課介護予防推進係 042-523-2111 内線 1472 丸山・藤丸 FAX) 042-522-2481</p> <p style="text-align: right;"><a href="mailto:kourei-t@city.tachikawa.lg.jp">kourei-t@city.tachikawa.lg.jp</a></p>

報告事項②

令和3年度 多職種研修事業 実績報告	
目的	高齢者を支える医療職及び介護職が互いの制度や知識を理解するとともに、それぞれの課題について共通認識を深め、医療と介護が連携したサービス提供がスムーズに行える
対象者	立川市に所在する事業所等に所属する医療介護関係職種等 (医師、歯科医師、薬剤師、介護支援専門員、ヘルパー、地域包括支援センター、行政等)
内容 (委託先: 立川市医師 会)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p>「ホテル～クレームの根底になる共通点～」 講師:パレスホテル立川総支配人 金松誠司氏</p> </div> <p>開催方法:Zoom ウェビナーによるオンライン配信 開催日:令和4年3月7日(月) 19時30分から20時50分まで 出席者:51人</p>
アンケート 結果	<p>■職種 医師9人、介護支援専門員5人、看護師3人、介護職2人、行政職員 2人、施設管理者2人、歯科医師1人、福祉相談センター職員1人、事務職1人</p> <p>■満足度 満足 14人、やや満足9人、やや不満2人、不満1人</p> <p>■今後の仕事に役立つか 役立つ 13人、やや役立つ 12人、やや役に立たない 1人、役に立たない 0人</p> <p>■クレーム対応で気を付けていること ・誠意をもって話を聞き、できることは対応する ・否定しない ・情報の共有化の必要性、思い込みの危険性 ・話を遮らない 等</p> <p>■感想、意見 ・全くの「他」職種の方のお話、新鮮だった ・ホテルの総支配人の方の話は中々聞ける機会が無いので、普段の研修とは違った視点で参考になった</p> <p>■今後取り上げて欲しいテーマ ・介護現場におけるご家族対応について ・精神疾患の方の対応や関わり方について ・多職種連携(介護職の医療連携について)</p>

実績報告	■多職種研修		
	開催日	テーマ	参加者
	10月4日(月)	新型コロナウイルス感染症第6波に備えて立川市においてこれまで行われてきたコロナウイルス感染対策について	172人
	3月7日(月)	ホテル～クレームの根底になる共通点～	51人
	■看取り支援フォーラム		
	開催日	テーマ	参加者
2月19日(土)	①「在宅ホスピスは日本を救うーSDGsの観点から読み解く」 ②「最期の瞬間 あなたの眼に映るものは何ですか？」	246人	

報告事項③

<b>令和3年度 東京都在宅療養研修事業 実績報告</b>	
目的	地域において在宅療養の中心的な役割を担う人材を育成し、地域の在宅療養推進の取り組みを充実させること
対象	行政職員、区市町村から選出された医師、医療・介護の多職種
内容 (委託先: 立川市 医師会)	<p>開催方法: Web 会議によるリアルタイム・オンライン講義、グループワーク 開催日: 令和4年3月15日(火) 午後2時から午後4時まで 出席者 74名 (立川市より行政職員1人)</p> <p>研修内容</p> <p>(ア) 「在宅医療・介護連携推進事業の手引き」の改定について 講師: 埼玉県立大学研究開発センター 教授 川越雅弘先生</p> <p>(イ) グループワーク 4つの場面(日常の療養支援、入退院支援、急変時の対応、看取り)それぞれの場面での取り組み状況と課題について意見交換</p>

報告事項④

<b>立川市出張暮らしの保健室について</b>																					
事業 目的	事前予約不要・匿名で気軽に相談できる機会を市民に提供し、個別健康相談の習慣づけ、疾病予防の啓発を目指す																				
内容 (委託先: 立川市訪問看護連 絡会)	<p>令和3年度実施状況と相談のべ件数:</p> <p>■実施した期日・会場(4か所5回)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">第1回</td> <td style="text-align: center;">令和3年6月17日</td> <td style="text-align: center;">羽衣拠点</td> <td style="text-align: center;">第2地区</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">第2回</td> <td style="text-align: center;">令和3年5月15日</td> <td style="text-align: center;">大空カフェ</td> <td style="text-align: center;">第6地区</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">第3回</td> <td style="text-align: center;">令和3年9月8日</td> <td style="text-align: center;">高松学習館</td> <td style="text-align: center;">第3地区</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">第4回</td> <td style="text-align: center;">令和3年11月18日</td> <td style="text-align: center;">羽衣拠点</td> <td style="text-align: center;">第2地区</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">第5回</td> <td style="text-align: center;">令和4年1月8日</td> <td style="text-align: center;">多摩川団地</td> <td style="text-align: center;">第1地区</td> </tr> </tbody> </table> <p>■中止した期日・会場 第6回 令和4年1月22日 サンクタス 第3地区 新型コロナウイルス感染拡大のため</p> <p>■年間来館者人数等 来館者数延べ54人 相談件数延べ14件 看護師延べ10人 薬剤師延べ5人</p> <p>■令和4年度予定 令和4年度も感染防止対策をしながら実施していく 次回7月1件予定</p>	第1回	令和3年6月17日	羽衣拠点	第2地区	第2回	令和3年5月15日	大空カフェ	第6地区	第3回	令和3年9月8日	高松学習館	第3地区	第4回	令和3年11月18日	羽衣拠点	第2地区	第5回	令和4年1月8日	多摩川団地	第1地区
第1回	令和3年6月17日	羽衣拠点	第2地区																		
第2回	令和3年5月15日	大空カフェ	第6地区																		
第3回	令和3年9月8日	高松学習館	第3地区																		
第4回	令和3年11月18日	羽衣拠点	第2地区																		
第5回	令和4年1月8日	多摩川団地	第1地区																		

報告事項⑤

認知症初期集中支援チーム事業・アウトリーチチーム事業 事業報告と新年度状況					
役割	【国のガイドライン】 認知症が疑われるが適切なサービスや医療に繋がっていない方を対象に、認知症サポート医を含めた専門職による支援者がチームとなり、ご本人宅等に伺い適切なサービスに繋げていく				
令和4年度 初期集中 支援チーム 構成	【北エリア】				
	認知症サポート医	鈴木・大高・井出(敬称略)			
	地域包括支援センター	わかば・さいわい・かみすな			
	認知症地域支援推進員	水村			
	【南エリア】				
	認知症サポート医	上杉・塩安・服部・石井(敬称略)			
地域包括支援センター	ふじみ・はごろも・たかまつ				
認知症地域支援推進員	兵藤				
	5月より認知症地域支援推進員が1名増員となるため、エリアの変更が生じる可能性がある。				
令和3年度 実績  令和4年度 予定	【北エリア】				
	認知症相談		懇談会 件数	初期集中支援 チーム員会議 取り扱い件数	認知症 アウトリーチ
	新規件数	前月から継続件数			
	14	6	0	0	0
	【南エリア】				
	認知症相談		懇談会 件数	初期集中支援 チーム員会議 取り扱い件数	認知症 アウトリーチ
	新規件数	前月から継続件数			
	41	15	1	0	0
	初期集中支援チーム				
	* 懇談会ケース:南エリア1件(平成 31 年度より、事前提出書類不要で現場レベルが気軽に支援方針について話し合いができる“懇談会”を開催)。				
* 令和4年度以降も、各エリアケースがあり次第月 1 回チーム員会議を開催予定。					
認知症アウトリーチ					
* 令和4年度以降も、支援依頼に応じてアウトリーチチーム(医師・看護師・精神保健福祉士・相談員・臨床心理士等)が対応し、地域包括担当者、高齢福祉課職員等も協力のうえ、ケース会議や訪問等を行う。					

報告事項⑥

<b>高齢者入所施設における新型コロナウイルス感染症対策について</b>	
目的	新型コロナウイルス感染症が発生した際の対応について、課題の抽出及び初動体制の確認、各種補助制度の周知を図る
内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和4年1月に実施した「高齢者入所施設における COVID-19 療養者に対する医療支援等について(調査)」に加え、現在の施設と契約している嘱託医の「医療機関名」「契約内容」「実際の活動内容」「(協力金)事前登録の有無」について追加で調査を行う。</li> <li>・同時にかかり増し経費などの各種補助制度についての周知を行う</li> <li>・調査実施後、回答内容をもとに詳細な実態把握のため個別ヒアリングを行う</li> <li>・施設会を通じて施設として抱えている問題・課題を徴取し、必要に応じて医師会等と調整を行う</li> <li>・感染症発生時の初動対応(連絡体制、施設内のゾーニングなどについて再確認を行う (別紙 資料 1~6)</li> </ul>


報告事項⑦

<b>北多摩西部保健医療圏域内医療機関連携窓口情報について</b>	
内容	<p>立川市高齢者福祉介護計画における基本目標「住み慣れた地域で最期まで暮らせるまち」を目差し、医療関係者と介護関係者間での情報共有を進めるため、情報共有ツールとして北多摩西部保健医療圏域内医療機関連携窓口情報の更新を行っている。</p> <p>この度、北多摩西部保健医療圏域内医療機関連携窓口情報 2022 年度版が完成したため報告する。(別紙 資料 7)</p>

報告事項⑧

<b>立川市地域包括支援ネットワークについて</b>	
内容	<p>立川市高齢者福祉介護計画における基本理念「個人を尊重し、人と人がつながり、住み慣れた地域で、その人らしい生活ができるまちづくり」を目差し、立川市の地域包括ケアシステムの構築を進めてきた。</p> <p>この度、立川市における地域包括支援ネットワーク・循環図が整理されたため報告する。(別紙 資料 8)</p>

報告事項⑨

認知症ケアパス(認知症あんしんガイドブック)第2版	
目的	<p>認知症の疑いから発症、その進行とともに変化していく状態に応じて、どのような医療や介護などの支援を受ければよいか目安を示す</p> <p>認知症が疑われるものの、必要な支援に繋がっていない方に対して支援を行い、適切な支援が受けられるようにする</p>
作成部数	9,000部(令和4年度から令和6年度の3か年で使用)
内容	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <p style="text-align: center;"><b>★認知症ケアパス(認知症あんしんガイドブック)第2版 配布開始</b></p> </div> <p>薬剤師会に協力を得て、各薬局にも配置へ</p> <p><b>■配布先</b></p> <p>市役所窓口、連絡所、福祉会館、地域包括支援センター、福祉相談センター、認知症疾患医療センター、三師会、市内一部病院、市内一部薬局、団体、企業、講座・イベント参加者</p> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;">  </div>



協議事項①

令和4年度医療と介護の連携強化に関する研修について

内容

「立川市の医療・介護専門職の実力の底上げ」をテーマに在宅医療・介護連携を学ぶ機会を得るための多職種研修を行い、平成31年度、令和2年度には介護支援専門員を中心とした研修を実施し、令和3年度は、実際の現場でケアを行うヘルパー等の介護職を中心とした研修を実施しましたが、研修により参加者にばらつきが見られました。

つきましては、令和4年度に実施する研修として、対象・内容・方法等を協議頂くため、以下にご意見等をご記載ください。

記載欄